

【記入例】第一種人的保証

●各自が署名・押印してください。

●奨学金の種類

あなたが貸与を受ける奨学金の種類が印字されています。

●貸与種別

- 第一種：無利息
- 第二種：利息付

●保証区分

- 人的保証：連帯保証人及び保証人の保証を受ける制度
- 機関保証：保証機関の連帯保証を受ける制度

●誓約年月日

- ・スカラネットで入力した誓約年月日を示します。

●借用金額

- ・現在の貸与月額で予定の貸与終期まで貸与を受ける場合の借用総額を示します。

●奨学生本人

- ・奨学生番号：あなたの奨学生番号です。
- ・スカラネットで入力したあなたの情報が印字されています。
- ・氏名・住所が住民票と同じか確認してください。
- ・生年月日・性別が正しいか確認してください。

●署名

- ・住民票の表記のとおり署名してください（住民票が旧字体の場合は旧字体のまま署名。外国籍の方でアルファベットで表記されている場合はアルファベットで、アルファベットと漢字が併記されている場合はアルファベットか漢字のどちらかで署名）。

●貸与の条件(予定)

- ・「貸与期間」、「貸与月数」、「貸与月額」及び「貸与額計」は、現在の貸与月額で予定の貸与終期まで貸与を受ける場合の内容が印字されています。
- ・「採用種別」は、あなたの採用種別が印字されています。

●返還の条件(目安)

- ・貸与の条件(予定)で貸与を受けた場合の返還の条件(目安)が印字されています。
- ・返還総額は、本欄の「総支払い額」の金額となります。

【第一種人的保証】

印紙税法第5条により印紙は必要ありません

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借りたいとします。つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学規程、その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。また、裏面の「個人情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学資金は、第一種奨学金（無利息）であり、連帯保証人および保証人の保証を受ける制度（人的保証）を選択しました。

平成 28 年 5 月 1 日

借用金額

¥ 2 4 4 8 0 0 0

奨学生番号

6 1 6 - 0 4 - 0 0 0 0 0 0

CD 7 001

住所

〒 162 - 8045

東京都新宿区市谷本村町 1 0 - 7

奨学生本人

電話番号 03-0000-XXXX

携帯電話番号 080-0000-9999

Eメールアドレス abcdefg@0000.ne.jp

氏名 (奨学 太郎)

フリガナ ショウガ タロウ

性別 男

署名

奨学 太郎

平成 9 年 5 月 1 日生



※本人、連帯保証人（親権者（1））、保証人及び被保証者（2）欄に各自が署名・押印してください。
※連帯保証人及び保証人欄には実印（添付する印鑑証明書と同一印）を押印してください。

貸与の条件(予定)

貸与期間	貸与月数	貸与月額	貸与額計
2016 年 4 月 ~ 2020 年 3 月	48 月	51000 円	2448000 円
在学 日本学生支援大学			
採用種別			予約 研究科・学部・学科 学校

返還の条件(目安) 割賦方法について1又は2を選択して○で囲んでください。

返還方法	返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還1	毎月27日	180 回	13600 円	13600 円	13600 円
併用返還2	月賦返還選択時の総支払い額				2448000 円
	月賦分 毎月27日	180 回	6800 円	6800 円	6800 円
	半年一括分 毎年1・7月の27日	30 回	40800 円	40800 円	40800 円
	併用返還選択時の総支払い額				2448000 円

※本人が未成年者（20才未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名・押印してください。親権者とは、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年後見人が同様に署名・押印してください。
※ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

学校での点検者印

研究科、学部・学科等あなたの所属を記入してください。

必ず月賦返還1又は併用返還2を選択し、○をしてください。

選択した割賦方法は変更できませんので十分検討して○をして下さい。

(同一筆跡・同一印は不可)

【提出用】

〔所得連動返還型無利子奨学金〕※裏面（項番 21）参照

連帯保証人 親権者 (1)	住所 〒 812 - 0025 福岡県福岡市博多区店屋町 4-1 電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999 氏名 (奨学 一郎) 署名 奨学 一郎 続柄 父 昭和 35 年 2 月 2 日生 勤務先 (株) 奨学機構 実印 奨学 一郎
保証人	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話番号 03-0000-1111 携帯電話番号 090-9999-9999 氏名 (機構 明子) 署名 機構 明子 続柄 おば 昭和 41 年 4 月 4 日生 勤務先 (有) 機構商店 実印 機構 明子
親権者 (2)	住所 〒 812 - 0025 福岡県福岡市博多区店屋町 4-1 電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-9999-0000 氏名 (奨学 春子) 署名 奨学 春子 続柄 母 印 奨学 春子
***	住所 〒 - ***** 電話番号 ***** 携帯電話番号 ***** 氏名 ***** 署名 ***** 続柄 ***** ***** 昭和 ** 年 ** 月 ** 日生 ***

添付書類

1. 奨学生本人の「市区町村で発行された住民票」(コピー不可)
2. 連帯保証人の「印鑑証明書」(コピー不可)
3. 連帯保証人の「収入に関する証明書」(コピー可) (例: 源泉徴収票 市区町村発行の所得証明書等)
4. 保証人の「印鑑証明書」(コピー不可)

●連帯保証人

- ・スカラネットで入力した連帯保証人の情報が印字されています。
- ・あなたが未成年の場合は、スカラネットで入力した連帯保証人兼親権者(1)(又は未成年後見人)の情報が印字されています。

●所得連動返還型無利子奨学金

第一種奨学金で「所得連動返還型無利子奨学金制度」の場合は、〔所得連動返還型無利子奨学金〕と印字されています。

●続柄

- ・「その他()」と印字されている場合は()の中にあなたとの具体的な続柄を記入してください。また、4親等以内の親族でない成人を連帯保証人・保証人に選任する場合は、「返還保証書」及び資産等に関する証明書類が必要です。

●保証人

- ・スカラネットで入力した保証人の情報が印字されています。

●親権者(2)

- ・あなたが未成年の場合は、スカラネットで入力した親権者(2)(親権者(1)以外の親権者)の情報が印字されています。

●添付書類

あなたが選任した連帯保証人及び保証人の続柄等により、必要な添付書類が印字されています。添付もれがないようによく確認してください。

●署名

- ・印鑑登録証明書の表記のとおり署名してください(印鑑登録証明書が旧字体の場合は旧字体のまま署名。外国籍の方でアルファベットで表記されている場合はアルファベットで、アルファベットと漢字が併記されている場合はアルファベットか漢字のどちらかで署名)。

●勤務先

- ・無職の場合は、印字されていません。無職のために空欄となっている場合は、訂正不要です。

(記入上の注意)

- ・黒又は青のボールペンを使って記入してください。ただし、消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンの使用は認められません。
 - ・印鑑は各自のもの(連帯保証人及び保証人の印は実印(添付する印鑑登録証明書と同一印))を使用し、朱肉で鮮明に押しってください。不鮮明の場合は、再提出となります。スタンプ印・ゴム印等の使用は認められません。
 - ・記入を誤った場合は、誤った部分を二重線で消して各自の印(押印欄と同じ印)を押し、各欄内に正しい事項を記入してください。署名を誤った場合は、フルネームを二重線で消して各自の印(押印欄と同じ印)を押し、再度正しい署名を行って下さい。修正をする際、紙貼り、修正液、字消し等を使用すること、なぞり書きをすることは認められません。
 - ・印字事項を訂正する場合は、学校へ申し出てください。
- ※訂正方法の詳細は【訂正例】26～27ページを参照してください。

※本ページの返還誓約書(見本)は、奨学生のしおり作成時点のものです。ご了承ください。